

# 令和7年度(2025 年度)

# 当 初 予 算 編 成 概 要



井原市オリジナルSDGs ロゴマーク

「第7次総合計画 後期基本計画」の着実な推進

～だれもが主役で活躍できる、しあわせが実感できる「元気なまちづくり」～

井 原 市

## 《 目 次 》

1.	当初予算の概要	3
2.	会計別予算一覧表	9
3.	主な増減(一般会計)	10
4.	主な増減(特別・企業会計)	11
5.	一般会計 岁入・歳出(円グラフ)	12
6.	一般会計 性質別分析	13
7.	一般会計 市民一人当たり予算額	14
8.	一般会計 予算額及び市債残高の推移	15
9.	一般会計 岁入歳出の状況(目的別)	16
10.	当初予算主要事業一覧表(第7次総合計画の基本目標別)	20
11.	ひとづくり事業関係経費一覧	27
12.	井原市独自の子育て支援施策に係る市費負担額一覧表	28
13.	「平櫛田中美術館」事業の概要	29
14.	働くひとが活躍できる商工業支援事業 新旧比較表	30
(参考)	基金の状況	31
	地方消費税交付金の使途について	32
	当初予算編成における主な見直し事項	33

# 令和7年度(2025年度) 当初予算(案)の概要

## 〔基本方針〕

令和7年度(2025年度)は、「井原市第7次総合計画 後期基本計画」及び「井原市第2期総合戦略」に掲げる各種施策を着実に推進し、だれもが主役で活躍できる、しあわせが実感できる「元気なまちづくり」の実現に向けて、厳しい財政環境や社会・経済情勢の中にあっても、将来を見据えた持続可能な財政運営を図るため、真に必要な施策・事業に限られた財源を重点的かつ効率的に配分し、予算編成を行った。

## 〔特徴〕

「井原市第7次総合計画 後期基本計画」に掲げる4つの基本目標の実現に向け、元気なまちづくりの基盤となる事業を積極的に予算計上している。なかでも、まちづくりの土台は「ひと」であることから、ふるさと井原に愛着と誇りを持ち、よりよい未来のために実行する井原“志”民の育成を図り、将来、自らの活躍する場として選んでもらえるよう、「ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業」を中心に関連事業を多角的に展開するほか、本市独自の子育て支援施策である「保育園・幼稚園保育料等無償化事業」や満18歳までの「子ども医療費無償化事業」を引き続き実施することとしている。

また、従来の商工業支援事業に代わり、新たな支援メニューとして「働くひとが活躍できる商工業支援事業」に再編し、働くひとが健康で幸福を実感できる労働環境の醸成を促し、雇用の確保につなげるため、ウェルビーイング経営推進事業に取り組むとともに、地場企業の生産性向上、新たな事業展開、成長戦略への取り組みを積極的に後押しし、稼ぐ力の向上や雇用機会の創出を図ることとしている。

さらには、井原体育館においては地中熱利用や太陽光発電といった再生可能エネルギーを活用した省エネ型の空調設備の導入、外壁やトイレ等の改修を行い、スポーツの拠点施設及び災害時の避難所として、より安心で快適な施設となるよう機能強化を図るほか、水道未普及地域解消事業として、芳井の中央簡易水道の給水区域を拡張し、川相地区へ給水するための測量調査設計に要する経費や、岡山県西部衛生施設組合が整備する新ごみ焼却施設整備等に係る負担金を計上するなど、元気なまちづくりの基盤整備に向けて重点的に予算計上している。

その結果、一般会計予算額は、259億2,700万円となり、前年度当初比40億9,900万円、18.8%増の過去最大規模となったものである。

## [歳 入]

自主財源の大部分を占める市税については、国の地方財政対策では、引き続き地方税も堅調で増収が見込まれているが、昨年度の定額減税の反動もあり個人市民税は増収となっているものの、エネルギー価格をはじめとする物価高騰等の影響により法人市民税は回復の足取りは鈍く、市税全体で前年度当初比約4億円増の46億6,095万円を計上している。また、ふるさと納税寄附額の増加に努めたことから、ふるさと応援基金繰入金について、約4千万円増の4億23万6千円を計上している。

一方、依存財源のうち地方交付税は、国の地方財政計画等に基づき前年度当初比で4億5千万円増の82億円を見込んでいる。また、市債については、地方交付税の不足を補う臨時財政対策債は国の地方債計画で発行ゼロとなつたため皆減となっているが、岡山県西部衛生施設組合への廃棄物処理施設整備費負担事業債の大幅な増加等により、市債全体で、前年度当初比約90%増の28億4,900万円を計上している。

なお、収支の均衡を図るため、財政調整基金から14億5,480万円の繰り入れを行うこととしており、その結果、自主財源は、94億1,492万1千円（構成比36.3%）、依存財源は、165億1,207万9千円（構成比63.7%）となっている。

## [歳 出]

総務関係では、施設の長寿命化を図るため、本庁舎等の外壁改修を行うほか、公共交通体系の確保維持のため、引き続き、民間路線バスや市内循環バス、井原鉄道への助成をはじめ、井原地区の一部・芳井・美星地区の全域において、「予約型乗合タクシー」を運行することとしている。人口減少対策としては、その現状と要因等について本市独自に調査・分析し、分析結果に基づく政策形成につなげる少子化・人口減少実態調査分析事業に新たに取り組むほか、「いばらLIFEスタート応援メニュー」やシティプロモーション事業の実施等により移住・定住の促進や関係人口の増加を図るとともに、「ふるさと納税制度」を活用した地域振興や財源確保を行っていくこととしている。また、地域社会のデジタル化や行政事務の効率化に向けて、引き続き自治体情報システムの

標準化・共通化や「RPAを活用した業務効率化」等を推進するとともに、昨年度に着任された「CIO補佐官」と連携し、自治体DXを推進することとしている。協働のまちづくりでは、引き続き、がんばる地域応援補助金等による財政的支援や、「まちづくり支援員」を配置し、各地区まちづくり計画の策定支援など伴走的支援を行い、安全・安心のまちづくりの推進に向けては、引き続き、地域の防災・防犯資機材整備や、防災士資格取得への補助を行うこととしている。

福祉関係では、高齢者や障害者等が住み慣れた地域で生きがいを感じながら、活力ある生活を送れるよう、新たに高齢者補聴器購入費を助成するほか、障害者の総合相談窓口である「井原市障害者相談支援センター」を活用した地域生活サポート体制の推進や、生活困窮者の自立・就労に向けた相談支援等を引き続き行うこととしている。児童福祉においては、母子保健と合わせて新たに「こども家庭センター」を設置し、妊娠婦、子育て世帯、こどもへの一体的な相談支援体制の強化を図るほか、私立保育園における定員の増加等に向けた保育室等の増築・改修事業費の一部を補助することとしている。また、国の無償化制度の対象とならない園児の保育料・給食副食費等について「市独自の無償化」を引き続き実施し、子育て家庭の経済的負担を軽減するとともに、放課後児童クラブの運営支援等により、子育てしやすい環境づくりを推進することとしている。

衛生関係では、満18歳までの「子ども医療費の無償化事業」及び井原市民病院を拠点にした「周産期・小児救急医療学講座」を引き続き実施するほか、従来の「出産・子育て応援交付金」に代わる「妊娠のための支援給付事業」を行い、また新たに不妊治療にかかる医療費を助成することとしており、妊娠期から出産・子育てまで一貫した支援を行うこととしている。また、令和7年4月から定期接種化される帯状疱疹予防接種について、高齢者などを対象に公費助成を行うこととしている。環境衛生では、引き続き「暮らし向上スマートエネルギー導入補助金」の交付等によりクリーンエネルギーの利用を支援することとしているほか、市域全体の温室効果ガスの排出削減や脱炭素化の実現に向けた取組等を推進するため、新たに「地球温暖化対策実行計画」を策定することとしている。また、岡山県西部衛生施設組合が整備する新ごみ焼却施設整備等にかかる負担金を計上しているほか、新ごみ焼却施設稼働に伴う集積所となる拠点施設等の環境整備を行うこととしている。

農林業関係では、本市の強み・特性を活かした農業振興を図るため、引き続き、「いばら農産物産地化支援メニュー」により、「ぶどう・明治ごんばう・薬用シャクヤク」の産地化を進めるほか、農業振興の拠点施設である地域農産物総合交流センター「葡萄浪漫館」の施設改修を行うこととしている。また、国県の補助制度を活用した就農支援、ため池補強事業等の推進や、農業用かんがい施設維持補修費補助金の拡充により、農業基盤の維持・整備や農業の担い手確保を図ることとしている。さらには、有害鳥獣対策として、獣害防止講習会の開催や防護柵設置補助等により、農業経営の安定化を図ることとしている。

商工関係では、従来の商工業支援事業に代わり、新たな支援メニューとして「働くひとが活躍できる商工業支援事業」に再編し、働くひとが健康で幸福を実感できる労働環境の醸成を促し、雇用の確保につなげるため、ウェルビーイング経営推進事業に取り組むとともに、地場企業の生産性向上、新たな事業展開、成長戦略への取り組みを積極的に後押しし、稼ぐ力の向上を図るほか、新規創業者への支援や企業誘致を進めることにより、新たな事業や雇用機会の創出を図ることとしている。さらに実戦的経験及び知識を有する産業支援コーディネーターや支援機関と一体となり、地域経済発展の促進に取り組むこととしている。また、ワーク＆キャリア教育を重視し、市内企業の事業内容や魅力を発信し、若者の定住やUターン等の就職に資する「いばら就職支援事業」を実施するほか、「井原デニムによる地域活性化事業」等を展開することとしている。観光関係では、「星空保護区」を活用した官民一体の取組を推進するため、国内認定地との連携による宣伝・啓発活動として、大阪・関西万博でのPR等を展開するほか、地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔となる法人組織（DMO）の設立に向けて取り組むこととしている。

土木関係では、引き続き、道路ストック点検や、橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁の補修を実施するほか、国の交付金を活用した市道整備や、防災・減災対策として河川や下水路の浚渫・整備を進めるほか、新たな公共残土処理場の整備候補地の適地調査を実施することとしている。都市計画関係では、木造住宅の耐震診断・耐震改修費用、老朽危険空家等の除却費用に対する助成等により、市民の安全・安心な住環境の確保を図るほか、総務省「地域力創造アドバイザー」活用により空家対策に係る専門的知見を活かした助言や技術的支援を受け、空家の相談・調査、利活用等について官民連携での取組を進めることとしている。

消防関係では、災害対応ドローンの整備や高規格救急車更新等に係る井原地区消防組合への負担金を計上しているほか、現状、使用されていない警鐘台について、消防団や地元関係者等の同意の得られたものから計画的に撤去を行うほか、部の合併等により使用されなくなった消防機庫についても撤去していくこととしている。さらには、岡山県が示す南海トラフ地震想定目標備蓄量を継続的に確保するため、非常用食糧や災害応急物資等の「災害備蓄品」を計画的に購入するなど、「国土強靭化地域計画」に基づき、災害に強いまちづくりを推進することとしている。

教育関係では、ふるさと井原の未来を担う子どもたちの育成を行うひとづくり事業を推進していくため、本市の「ひとづくり」の基幹施策である「ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業」を中心に関連事業を多角的・全庁横断的に展開し、外部関係機関とのつながりを深め、地域総ぐるみで、「若者に選ばれるまちづくり」の実現に向けて本市独自の取組を積極的に推進することとしている。また、学校教育においては、子ども一人ひとりの学力の育成を図るため、引き続き、「いばらっ子伸びる学力支援事業」等を実施するとともに、「学習支援員」、「教師業務アシスタント」、「外国語指導助手」を全校に配置するほか、G I G Aスクール構想により整備した一人一台学習者用端末の更新や、学校 I C T サポート体制整備事業により I C T 機器をスムーズに活用できる運用面の支援を行うこととしている。文化・スポーツの振興においては、平櫛田中美術館では女性初の平櫛田中賞作家である大竹利絵子氏の受賞記念展「大竹利絵子 いるのここの」を開催するほか、井原体育館においては地中熱利用や太陽光発電といった再生可能エネルギーを活用した省エネ型の空調設備の導入、外壁やトイレ等の改修を行い、スポーツの拠点施設及び災害時の避難所として、より安心で快適な施設となるよう機能強化を図ることとしている。

国民健康保険事業では、引き続き、特定健康診査・特定保健指導の実施等を通じて、被保険者の健康増進や医療費の抑制に努めることとしている。

介護保険事業では、本年度は「第10期介護保険事業計画」の策定に着手するとともに、引き続き、CATVを活用した「介護予防チャレンジ事業」を実施することとしている。

産業団地開発事業では、オーダーメイド方式により「高月工業団地の企業用地の造成（拡張）事業」を進めており、造成工事を完成させ、確定測量等を行い、年度内に引き渡しをすることとしている。

水道事業では、芳井の中央簡易水道の給水区域を拡張し、川相地区へ給水するための測量調査設計を実施するほか、引き続き、「水道施設耐震化事業」「遠方監視装置更新事業」、「西部水源地受電設備更新事業」等を実施することとしている。

病院事業では、持続可能な地域医療提供体制の確保に向けて、「井原市民病院経営強化プラン」に基づき、中央監視盤装置や医療機器の更新等を行うこととしている。

下水道事業では、引き続き、井原・芳井地区における管渠整備を行うほか、「井原浄化センター」の長寿命化に向けた施設・整備を進めることとしている。

## 〔総 括〕

一般会計は、新ごみ焼却施設整備等に係る岡山県西部衛生施設組合負担金、井原体育館空調整備等工事費、産業団地特別会計繰入金の財政調整基金への積立金及び市債元利償還金の増加等により、259億2,700万円（前年度当初比18.8%増）となっている。

特別会計は、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業、産業団地開発事業、美星地区畠地かんがい給水事業の5会計の合計で、116億9,330万円（前年度当初比5.9%増）となっている。

企業会計は、水道事業、病院事業、工業用水道事業、下水道事業の4会計の合計で、89億7,771万4千円（前年度当初比7.1%増）となっている。

その結果、令和7年度の井原市の予算総額は、465億9,801万4千円（前年度当初比13.0%増）となっている。

## 令和7年度（2025年度）会計別予算一覧表

（単位：千円）

区分		歳入（収入）			歳出（支出）			備考	
		本年度	前年度	前年対比	本年度	前年度	前年対比		
一般会計		25,927,000	21,828,000	1.188	25,927,000	21,828,000	1.188		
特別会計	国民健康保険事業	保険事業勘定	4,362,700	4,451,800	0.980	4,362,700	4,451,800	0.980	
		直営診療事業勘定	27,000	29,100	0.928	27,000	29,100	0.928	
	後期高齢者医療事業		784,600	818,300	0.959	784,600	818,300	0.959	
	介護保険事業	保険事業勘定	5,434,500	5,412,400	1.004	5,434,500	5,412,400	1.004	
		サービス事業勘定	15,600	14,200	1.099	15,600	14,200	1.099	
	産業団地開発事業		1,034,900	279,100	3.708	1,034,900	279,100	3.708	
	美星地区畠地かんがい給水事業		34,000	34,000	1.000	34,000	34,000	1.000	
小計		11,693,300	11,038,900	1.059	11,693,300	11,038,900	1.059		
企業会計	水道事業	収益的	971,500	1,009,700	0.962	958,400	951,300	1.007	
		資本的	736,628	571,479	1.289	1,094,992	823,134	1.330	
	病院事業	収益的	2,944,000	2,908,800	1.012	3,028,000	2,983,800	1.015	
		資本的	312,933	349,768	0.895	439,099	482,173	0.911	
	工業用水道事業	収益的	33,700	33,500	1.006	33,700	33,500	1.006	
		資本的	0	0	—	19,523	19,420	1.005	
	下水道事業	収益的	1,565,900	1,478,100	1.059	1,565,900	1,478,100	1.059	
		資本的	1,838,100	1,612,200	1.140	1,838,100	1,612,200	1.140	
小計		8,402,761	7,963,547	1.055	8,977,714	8,383,627	1.071		
計		46,023,061	40,830,447	1.127	46,598,014	41,250,527	1.130		

令和7年度 一般会計当初予算 主な増減(歳出)

(単位:千円)

款	令和6年度	令和7年度	増減額	対比	増加要因	増加額	減少要因	減少額
議会費	227,566	201,043	△ 26,523	88.3%	議員報酬及び議員共済費(実数17名⇒18名)	13,722	議場放送設備等改修事業	△ 30,000
総務費	3,104,020	3,580,554	476,534	115.4%	国勢調査費	21,661	井原市ネットワーク機器更新	△ 130,000
					Microsoft Office 2024更新	61,500	自治体情報システムの標準化対応	△ 27,303
					事務用パソコン更新	44,900	本庁舎非常用発電装置更新事業	△ 100,000
					本庁舎外壁改修工事	41,000	県知事選挙	△ 23,848
					市議会議員選挙(49,404)、参議院議員選挙(26,510)	72,336	ホール空調用吸収式冷温水機オーバーホール	△ 12,000
					財政調整基金積立金(産業団地開発分)	518,000	屋根防水及び外壁改修工事	△ 110,000
					土地鑑定委託料(R9評価替え)	23,920		
民生費	6,338,635	7,037,330	698,695	111.0%	障害者福祉扶助費	49,235	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	△ 9,900
					障害児通所給付費(児童措置費)	26,500		
					私立保育園補助金(高屋南・きのこ施設整備含む)	52,993		
					私立保育園保育実施委託料	117,100		
					私立幼稚園等施設型給付費	27,900		
					地域型保育給付費	18,200		
					児童手当給付事業	231,983		
衛生費	3,284,815	4,544,488	1,259,673	138.3%	児童クラブ運営委託料	33,242		
					地球温暖化対策実行計画策定	10,040	水道事業会計補助金	△ 24,579
					一般廃棄物収集運搬業務委託料	30,689	岡山県西部衛生施設組合負担金(し尿)	△ 28,642
					岡山県西部衛生施設組合負担金(焼却場・熱利用施設建設分)	1,168,095	子ども医療給付費	△ 10,000
					井原地区清掃施設組合負担金	60,321	病院事業会計負担金・補助金	△ 34,295
労働費	46,175	52,693	6,518	114.1%	井原保健センター屋根防水改修工事	7,200		
					働く婦人の家屋根防水改修工事	5,900		
農林水産業費	605,554	748,241	142,687	123.6%	葡萄浪漫館外壁等改修工事	26,000	ため池ハザードマップ・看板作成業務	△ 20,000
					農道保全対策実施計画策定	14,000	修繕工事費(青木用水路)	△ 16,000
					小規模ため池補強事業(金切池・小淀池)	144,000	ため池廃止工事負担金	△ 4,040
商工費	681,151	772,012	90,861	113.3%	働くひとが活躍できる商工業支援事業	10,206	緊急経済対策費(省エネリフォーム補助金)	△ 10,000
					産業団地開発事業特別会計繰出金	173,300	宿泊施設(ホテル・旅館)整備促進事業補助金	△ 100,000
土木費	2,186,434	2,542,439	356,005	116.3%	道路防災工事(緊急自然災害防止対策)	122,000	仁井山残土処理場整備事業	△ 57,000
					道路新設改良事業(道整備・社会資本整備)	126,550	下水道事業会計負担金・補助金	△ 40,626
					単市道路整備事業	150,832		
消防費	786,271	864,015	77,744	109.9%	井原地区消防組合分担金	93,103	消防団員安全装備品整備事業	△ 16,000
教育費	2,303,268	3,016,331	713,063	131.0%	小・中学校学習者用端末整備事業	154,000	小・中校施設整備工事(屋上防水、外壁改修等)	△ 25,000
					井原体育館整備事業	521,500	小・中学校指導用教科書更新	△ 16,291
					図書館システム更新業務委託	15,000	芳井生涯学習センター空調設備更新	△ 40,000
					学校給食調理場空調設備整備事業	66,000		
災害復旧費	35,570	35,570	0	100.0%				
公債費	2,208,541	2,512,284	303,743	113.8%	元金(過疎対策事業債・合併特例債等)	269,885		
予備費	20,000	20,000	0	100.0%				
計	21,828,000	25,927,000	4,099,000	118.8%				

## 令和7年度当初予算 主な増減（特別会計・企業会計）

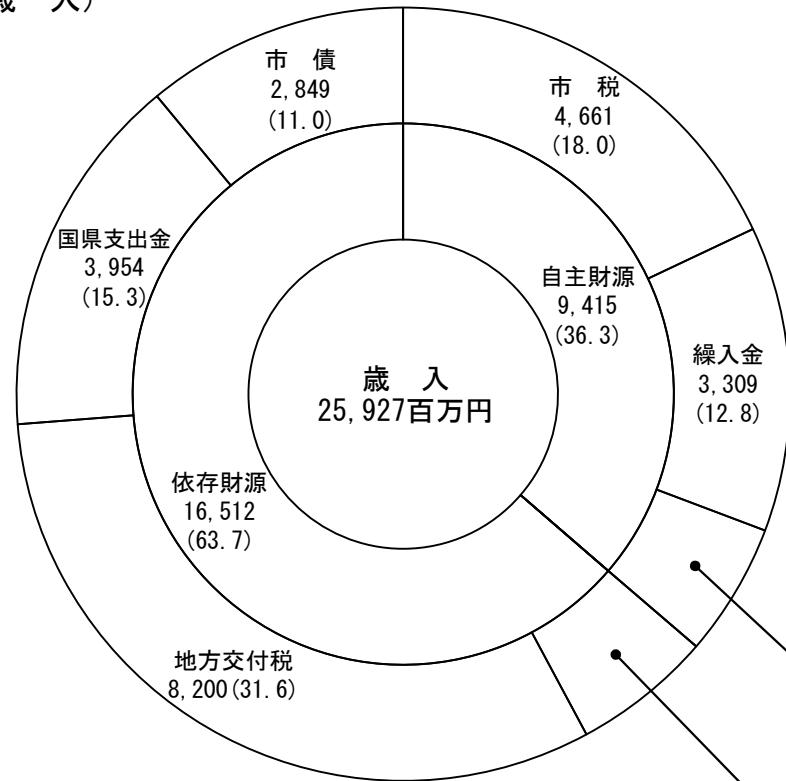
(単位：千円、%)

会計区分		令和6年度	令和7年度	増減額	対比	主な増減理由	【●増項目、▲減項目】
特別会計	国民健康保険事業	保険事業勘定	4,451,800	4,362,700	△ 89,100	98.0	▲保険給付費 3,335,855⇒3,235,855(▲100,000)
		直営診療事業勘定	29,100	27,000	△ 2,100	92.8	▲公債費 14,628⇒12,509 (▲2,119)
	後期高齢者医療事業		818,300	784,600	△ 33,700	95.9	▲後期高齢者医療広域連合納付金 808,746⇒773,675(▲35,071)
	介護保険事業	保険事業勘定	5,412,400	5,434,500	22,100	100.4	●保険給付費 5,008,900⇒5,013,700(+4,800)
		サービス事業勘定	14,200	15,600	1,400	109.9	●介護予防サービス計画作成業務委託料 346⇒708(+362)
	産業団地開発事業		279,100	1,034,900	755,800	370.8	●県借入金償還金 0⇒204,000(皆増)、一般会計繰出金 0⇒518,000(皆増)
	美星地区畠地かんがい給水事業		34,000	34,000	0	100.0	▲施設管理費 33,130⇒32,430(▲700) ※収支不足による一般会計借入金 6,499⇒6,699(+200)
計		11,038,900	11,693,300	654,400	105.9		
企業会計	水道事業	収益的	951,300	958,400	7,100	100.7	●料金調定・企業会計システム更新 0⇒19,140(臨時) ▲特別損失 30,000⇒0(皆減、料金改定に伴う激変緩和措置の終了)
		資本的	823,134	1,094,992	271,858	133.0	●建設改良費 458,295⇒716,741(+258,446、未普及地域解消事業等の増)
	病院事業	収益的	2,983,800	3,028,000	44,200	101.5	●医業費用 2,928,810⇒2,972,673(+43,863、給与費等の増)
		資本的	482,173	439,099	△ 43,074	91.1	▲建設改良費 158,000⇒138,000(▲20,000、空調設備更新工事等の減)
	工業用水道事業	収益的	33,500	33,700	200	100.6	●営業外費用 2,412⇒2,609(+197、消費税及び地方消費税等の増)
		資本的	19,420	19,523	103	100.5	●企業債償還金 19,220⇒19,323(+103)
	下水道事業	収益的	1,478,100	1,565,900	87,800	105.9	●総係費 76,417⇒121,804(+45,387、内水浸水想定区域図作成等の増)
		資本的	1,612,200	1,838,100	225,900	114.0	●建設改良費 724,273⇒1,034,585(+310,312、処理場建設改良費等の増)
	計		8,383,627	8,977,714	594,087	107.1	

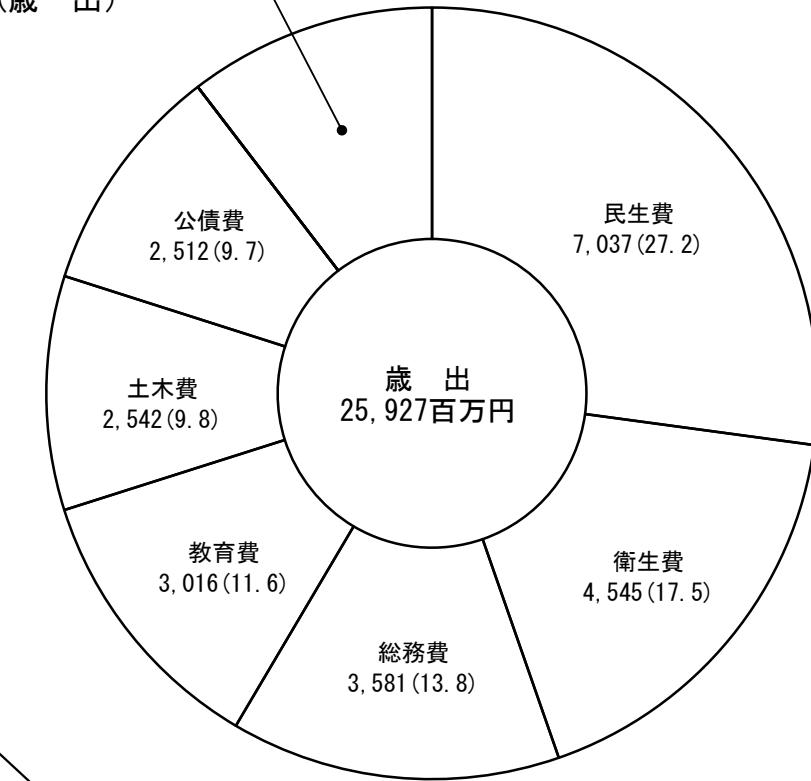
# 令和7年度(2025年度) 一般会計当初予算

\* 単位：百万円 ( ) 内は構成比(%)

(歳 入)



(歳 出)



地方消費税交付金 958 (3.7)	地方特例交付金 39 (0.2)	ゴルフ場利用税交付金 22 (0.1)
地方譲与税 268 (1.0)	配当割交付金 36 (0.1)	交通安全対策特別交付金 3 (0.0)
法人事業税交付金 89 (0.4)	環境性能割交付金 34 (0.1)	利子割交付金 3 (0.0)
株式等譲渡所得割交付金 57 (0.2)		

諸収入 584 (2.2)	分担金及び負担金 152 (0.6)
寄附金 406 (1.6)	財産収入 65 (0.2)
使用料及び手数料 236 (0.9)	繰越金 2 (0.0)

令和7年度当初予算 一般会計における性質別分析

(単位:千円、%)

区分		令和6年度		令和7年度		対比(%) B/A	増減額 B-A	備考 (主な増減要因)
		金額A	構成比(%)	金額B	構成比(%)			
義務的 経費	人件費	3,817,382	17.5	4,103,645	15.8	107.5	286,263	職員人件費の増
	扶助費	3,204,795	14.7	3,733,359	14.4	116.5	528,564	児童手当給付費、教育保育給付費の増
	公債費	2,208,541	10.1	2,512,284	9.7	113.8	303,743	元金の増
	計	9,230,718	42.3	10,349,288	39.9	112.1	1,118,570	
消費的 経費	物件費	3,009,975	13.8	3,343,245	12.9	111.1	333,270	学習者用端末更新等、Microsoft Office更新等の増
	維持補修費	349,653	1.6	351,674	1.3	100.6	2,021	道路維持費の増
	補助費等	5,094,726	23.3	6,203,509	23.9	121.8	1,108,783	岡山県西部衛生施設組合負担金の増
	計	8,454,354	38.7	9,898,428	38.1	117.1	1,444,074	
投資的 経費	普通建設事業費	1,363,909	6.2	2,167,327	8.3	158.9	803,418	
	補助	371,672	1.7	494,153	1.9	133.0	122,481	道路新設改良事業、学校給食調理場空調整備の増
	単独	992,237	4.5	1,673,174	6.4	168.6	680,937	井原体育館整備事業、単市道路整備事業の増
	災害復旧事業費	35,570	0.2	35,570	0.2	100.0	0	
	補助	13,200	0.1	13,200	0.1	100.0	0	
	単独	22,370	0.1	22,370	0.1	100.0	0	
	計	1,399,479	6.4	2,202,897	8.5	157.4	803,418	
その他	積立金	455,751	2.1	980,370	3.8	215.1	524,619	財政調整基金積立金(産業団地分)の増
	投資及び出資金	4,804	0.1	19,519	0.1	406.3	14,715	岡山県広域水道企業団出資金の増
	貸付金	53,119	0.2	56,249	0.2	105.9	3,130	奨学資金貸付金の増
	繰出金	2,209,775	10.1	2,400,249	9.3	108.6	190,474	産業団地開発事業特別会計繰出金の増
	予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	100.0	0	
	計	2,743,449	12.6	3,476,387	13.5	126.7	732,938	
合計		21,828,000	100.0	25,927,000	100.0	118.8	4,099,000	

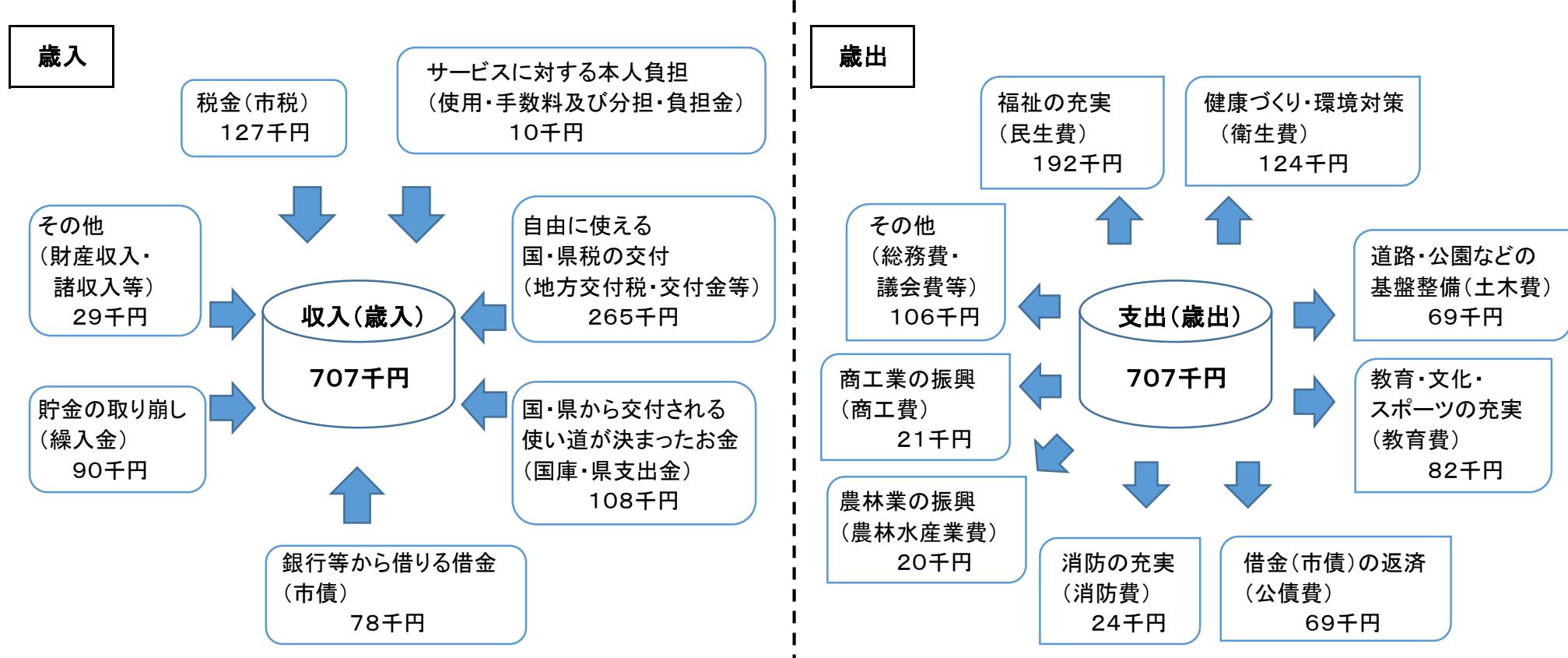
## 令和7年度

### 井原市当初予算を市民1人当たりで見ると…

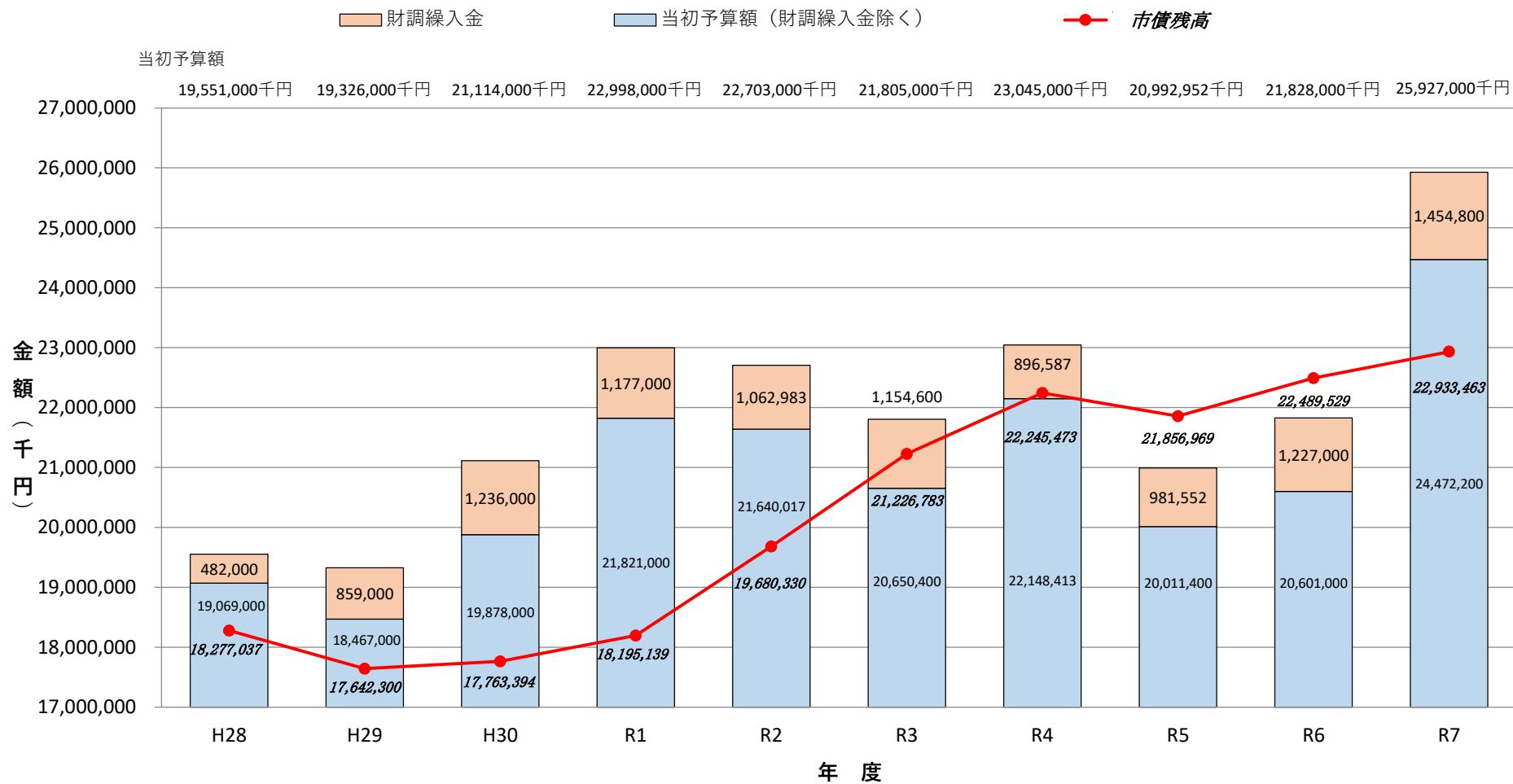
一般会計予算額：25,927,000千円

令和7年1月1日時点 住基人口：36,670人

注：予算額 ÷ 人口 = 1人当たりの予算総額を千円単位にした後、各項目を千円単位で端数整理（基本は四捨五入）したものを表示している。



## 井原市一般会計当初予算額及び市債残高の推移



令和7年度 当初予算 歳入歳出の状況（目的別）

《歳 入》

（単位：千円）

区分	本年度（A）	前年度（B）	比較増減（A/B）	説 明	備 考
市 税	4,660,950	4,245,465	1.098	市民税 固定資産税 軽自動車税 たばこ税 鉱産税 都市計画税	2,020,800 2,085,550 184,800 216,000 700 153,100
地 方 譲 与 税	267,600	275,600	0.971	地方揮発油譲与税 自動車重量譲与税 森林環境譲与税	58,000 191,700 17,900
利 子 割 交 付 金	2,600	1,800	1.444		
配 当 割 交 付 金	36,100	31,300	1.153		
株式等譲渡所得割交付金	56,700	38,400	1.477		
法 人 事 業 税 交 付 金	89,200	81,300	1.097		
地 方 消 費 税 交 付 金	957,900	953,300	1.005		
ゴルフ場利用税交付金	22,300	22,900	0.974		
環 境 性 能 割 交 付 金	34,300	30,200	1.136		
地 方 特 例 交 付 金	39,265	296,142	0.133		
地 方 交 付 税	8,200,000	7,750,000	1.058	普通交付税 特別交付税	7,350,000 850,000
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	3,200	4,000	0.800		
分 担 金 及 び 負 担 金	152,229	7,895	19.282	分担金 負担金	145,350 6,879

## 《歳 入》

(単位 : 千円)

区分	本年度(A)	前年度(B)	比較増減(A/B)	説 明	備 考
使用料及び手数料	236,172	246,436	0.958	使用料 手数料	171,836 64,336
国 庫 支 出 金	2,620,795	2,003,708	1.308	国庫負担金 国庫補助金 国庫委託金	1,932,124 681,231 7,440
県 支 出 金	1,333,119	1,263,043	1.055	県負担金 県補助金 県委託金	742,480 476,909 113,730
財 産 収 入	64,572	56,687	1.139	財産運用収入 財産売払収入	62,745 1,827
寄 附 金	406,290	402,565	1.009	一般寄附金等 ふるさと納税寄附金 企業版ふるさと納税寄附金	2,290 400,000 4,000
繰 入 金	3,308,472	2,338,027	1.415	産業団地開発事業特別会計繰入金 財政調整基金繰入金 公共施設整備基金繰入金 その他基金繰入金	518,000 1,454,800 299,573 1,036,099
繰 越 金	2,000	2,000	1.000	前年度繰越金	2,000
諸 収 入	584,236	278,232	2.100	延滞金、加算金及び過料 市預金利子 貸付金元利収入 雑入	8,000 100 30,274 545,862
市 債	2,849,000	1,499,000	1.901		
合 計	25,927,000	21,828,000	1.188		

## 《歳 出》

(単位 : 千円)

区分	本年度(A)	前年度(B)	比較増減(A/B)	説 明	備 考
議 会 費	201, 043	227, 566	0. 883	議会費	201, 043
総 務 費	3, 580, 554	3, 104, 020	1. 154	総務管理費 徴税費 戸籍住民基本台帳費 選挙費 統計調査費 監査委員費	3, 018, 775 249, 533 178, 997 93, 648 21, 807 17, 794
民 生 費	7, 037, 330	6, 338, 635	1. 110	社会福祉費 児童福祉費 生活保護費 災害救助費	3, 799, 831 3, 011, 469 225, 530 500
衛 生 費	4, 544, 488	3, 284, 815	1. 383	保健衛生費 清掃費	1, 785, 880 2, 758, 608
労 働 費	52, 693	46, 175	1. 141	労働諸費	52, 693
農林水産業費	748, 241	605, 554	1. 236	農業費 農地費 林業費	281, 666 382, 719 83, 856
商 工 費	772, 012	681, 151	1. 133	商工費	772, 012
土 木 費	2, 542, 439	2, 186, 434	1. 163	土木管理費 道路橋梁費 河川費 都市計画費 住宅費	192, 782 1, 008, 592 96, 022 1, 185, 155 59, 888

## 《歳 出》

(単位 : 千円)

区分	本年度(A)	前年度(B)	比較増減(A/B)	説 明	備 考
消防費	864,015	786,271	1.099	消防費	864,015
教育費	3,016,331	2,303,268	1.310	教育総務費 小学校費 中学校費 高等学校費 幼稚園費 社会教育費 保健体育費	415,895 327,412 203,439 35,434 413,024 629,322 991,805
災害復旧費	35,570	35,570	1.000	農林水産施設災害復旧費 土木施設災害復旧費	11,520 24,050
公債費	2,512,284	2,208,541	1.138		
予備費	20,000	20,000	1.000		
合 計	25,927,000	21,828,000	1.188		

# 令和7年度（2025年度）当初予算主要事業一覧表

## 【井原市第7次総合計画 後期基本計画に掲げる基本目標別】

◎基本理念「輝くひと 未来創造都市 いばら」

### ★基本目標1 伝統、文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり【教育・文化】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
拡充	学校運営協議会の設置 (コミュニティスクール)	1,470	保護者や地域住民等を含めた地域の関係者が一定の権限をもち学校運営に参画 新たに市内の小・中学校の2校区追加し、16校区（市内全域）で設置
	ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業	12,200	自分とふるさと井原を愛し、よりよい未来のために実行する井原“志”民の育成を図る
	ふるさと井原魅力発見事業	1,218	小学校4・6年生を対象にした市内施設の体験学習を実施し、郷土愛の醸成等を図る
	学校ICTサポート体制整備事業	22,900	ICT教育の推進を図るため、市内全ての小・中学校、市立高校、大山塾へのICT支援員の配置 やヘルプデスクによる相談支援等
	いばらっ子伸びる学力支援事業 (学力向上及び小1グッドスタート事業)	19,145	少人数指導及び専門性を生かした学習指導を充実させるため、小・中学校に非常勤講師8人を配置 学校生活のスムーズなスタートに向け、小学校1年生の30人以上の学級に小1支援員3人を配置
	学習支援員の配置	101,994	通常学級に在籍し、一人での学習が困難な児童・生徒に対してサポートを行う支援員42人を配置
	教師業務アシスタントの配置	6,233	県費8人分に加え市費で4人分を追加配置し計12人体制とすることで、市内全小中学校へ配置
	外国語指導助手の配置	41,624	英語指導助手8人を配置し、外国語教育の充実と国際性豊かな人材育成を図る
臨時	就学前教育・保育施設のあり方検討事業	279	就学前教育・保育施設のあり方検討委員会において、少子化や保育ニーズに対応した就学前教育・保育施設のあり方について検討
臨時	学習者用端末整備事業	154,000	GIGAスクール構想により、一人一台端末として令和2年度末に整備した学習者用端末を県の共同調達を活用し、更新を行うもの
臨時	建築基準法に基づく学校施設の点検実施	7,300	建物の安全性確保を目的とする「建築基準法第12条に基づく定期報告のために行う点検（12条点検）」を実施（前回令和2年度実施）
臨時	図書館システム更新事業	15,000	平成30年度に導入した現行の図書館システムを更新することで、利用者の利便性の維持向上及び情報提供の拡大を図る
臨時	特別展 第31回平櫛田中賞受賞記念展の開催	13,064	女性初の平櫛田中賞作家である大竹利絵子氏の展覧会を開催（開催期間 R7.4.25～R7.6.15）
臨時	井原体育館整備事業	537,500	再生エネルギーの地中熱と太陽光を利用した空調設備を導入するとともに、トイレの洋式化、外壁の部分修繕、カーテンの更新等を行うもの
臨時	学校給食調理場空調設備整備事業	66,000	井原市学校給食センター及び美星調理場の調理場内に空調設備を設置
	県立井原高校南校地跡地の活用	3,612	井原市立高校の授業・部活等での有効活用 倉敷芸術科学大学と市内競技者団体との連携強化による新体操のまちづくりの推進 市内の各種団体等で構成する検討委員会を設置し、跡地全体の活用について検討中

★基本目標2 地域の宝を生かし、魅力がいっぱい、活力にあふれるまちづくり【産業・交流】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
臨時	DMO設立支援業務委託	7,000	地域の稼ぐ力を引き出すとともに、地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔となる法人組織(DMO)の設立に向けて支援業務を委託
臨時	お城EXPO出展PR事業	709	国内最大級のお城イベントに出展し、本市の山城や歴史・文化の魅力をPR
臨時	井原堤桜木剪定作業	2,800	春は桜の名所として約2,000mもの桜並木が続く井原堤において、職員対応が難しい危険木や支障木の対処を行い、美観の形成や住民の安全安心な生活環境を実現するもの
	星の郷まちづくり推進事業 (星空保護区)	2,229	国際的な認定制度「星空保護区(コミュニティ部門)」のアジア初認定(R3.11.1)を受けて、官民一体となった取組を推進(観光PRイベント出展、国内認定地の連携による宣伝・啓発活動等)
	出会いと交流の場づくり事業	500	市内各種団体から選出される委員で構成する実行委員会に委託 市内事業者とも連携し、若者の視点で企画する仲間づくり・絆づくりの場を創出
	ふるさと納税事業	599,992	ふるさと納税寄附額 400,000千円 ポータルサイト募集ページのプラッシュアップや返礼品の充実等により、増収を図る
	シティプロモーション事業	8,000	本市の認知度・イメージの向上や郷土愛の醸成等を図るため、戦略的なプロモーションを展開(食をテーマにした郷土愛醸成事業やプッシュ型の情報発信等を実施)
	FMラジオ情報発信事業	1,872	県内や備後地域をカバーするFMラジオにおいて、本市の施策やイベントなどを年間を通じて広く情報発信
	いばらLIFEスタート応援メニュー	63,500	8事業(移住定住支援)※予算化6事業 移住者住宅新築等補助金、中古住宅活用補助金、スマイルプラス補助金、分譲宅地開発助成金、四季が丘団地助成金、就職者等移住支援補助金
再編	働くひとが活躍できる商工業支援事業 (旧元気いばら商工業成長支援事業)	118,504	12事業(稼ぐ力の向上支援・新たな事業や雇用機会の創出)※予算化9事業 ウェルビーイング経営推進事業、資格取得事業補助金、事業承継推進補助金、経営革新事業支援補助金、先端設備等導入促進事業補助金、商工業借入資金利子補給金、産業支援・異業種連携促進事業、起業支援補助金、民間事業用地開発促進奨励金
	ものづくりのまち井原創業支援事業	217	創真創業支援基金を活用した奨励金制度の審査会開催に係る謝金・旅費
	井原デニムによる地域活性化事業	1,950	綿いっぱい運動の展開、体験型イベントの実施及び情報発信
	高月工業団地企業用地造成事業《産業団地》	312,900	オーダーメイド方式による市内立地企業の企業用地拡張事業《R5~R7の継続費予算》 開発面積 約3.2ha(平地面積 約2.0ha)
臨時	地域農産物総合交流センター「葡萄浪漫館」施設整備事業	26,000	施設の長寿命化を図るため、外壁及びトイレを改修
	いばら農産物産地化支援メニュー	4,400	冬ぶどう・明治ごんぼう産地確立支援事業補助金、薬用作物産地確立支援事業補助金、農産物6次化チャレンジ事業補助金、ワイン産業創出事業補助金、農業後継者就業交付金

★基本目標3 子育てしやすく、誰もが生きがいをもち、いきいきと暮らせるまちづくり【健康・医療・福祉】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
	保育園・幼稚園保育料等無償化事業	153,894	国の無償化対象とならない園児の保育料（預かり保育料）及び給食副食費を市独自に完全無償化
	子ども医療費無償化事業	180,000	満18歳に達する日以後の最初の3月31日まで医療費の自己負担分を無償化 (小学生通院、中学生から18歳までの入通院を市独自で無償化=市独自分 117,800千円)
新規	こども家庭センター運営事業	33,746	従来の子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を統合 総括支援員等を配置し、妊娠婦・子育て世帯・こどもへの切れ目のない、一体的な相談支援を行う
	つどいの広場事業	9,485	井原保健センター2階に乳幼児の親子が集える場を開設し、子育てアドバイザーを配置
	児童会館運営事業	61,151	児童に健全な遊びの場を与え、健康を増進し、情操を豊かにする場として市内4か所に開設
	放課後児童健全育成事業	224,672	放課後児童クラブ運営支援(18クラブ)
新規	妊娠のための支援給付事業	20,000	妊娠や産婦等の面談・妊娠支援レターの送付・アンケートの実施等とあわせて 妊娠に対し、経済的支援を2回実施(1回当たり5万円)
新規	不妊治療費助成事業	2,000	不妊治療の医療費の一部を助成、補助率1/2・上限100千円
臨時	私立保育園施設整備事業	53,317	保育室等の増築及び改修工事により、定員の増加等を図る事業主体に対し、事業費の一部を補助
	周産期・小児救急医療学講座	22,500	岡山大学大学院医歯薬総合研究科周産期・小児救急医療学講座 (安心・安全な出産・子育て環境の確保)
臨時	井原市民病院の機能の充実・強化《病院》	138,000	中央監視盤装置・電動ベッド・眼圧計・超音波検査装置の更新、仮想サーバの増設、 上部消化管経鼻スコープ・オフラインバックアップサーバの導入 等
	救急相談センター事業	1,003	コールセンターに看護師等が常駐し、市民からの電話相談に対し適切な助言を行い、 緊急性が高い場合は119番へ転送(備後圏域連携事業として実施)
新規	帯状疱疹予防接種事業	20,045	令和7年4月からの定期接種化に伴い、帯状疱疹予防接種の公費助成を高齢者などを対象に開始
新規	高齢者補聴器購入費助成事業	1,000	高齢者のコミュニケーション能力の維持向上や社会参加の促進を図るため、補聴器購入費の一部を助成 補助率1/2・上限50千円
	障害者相談支援事業	17,741	「井原市障害者相談支援センター」において、障害者等からの相談に応じ必要な支援を実施
	障害者就労支援事業	6,208	障害者就労支援員の配置、 障害者職場実習奨励金、重度障害者等就労支援特別事業
	生活困窮者自立相談支援・就労準備支援事業	14,892	自立相談支援員の配置、家計改善支援事業委託、就労準備支援事業負担金
	福祉基金助成事業	60,535	助成メニュー19事業中、18事業を予算化

★基本目標4 安全・安心で、美しい自然と調和した、みんなが住みよさを実感できるまちづくり【環境・防災・防犯・都市基盤】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
	光ケーブル延長事業	3,000	既存の情報通信基盤設備から離れている事業所等への光ケーブル網の整備
	乗合タクシーの運行	30,192	市民の利便性向上を図り、持続可能な公共交通体系を確保維持するため、井原（一部の地区）・芳井・美星地区において、それぞれ「予約型乗合タクシー」を運行
臨時	「環境基本計画」策定	7,309	環境基本条例に基づき、「第3次環境基本計画」を策定（計画期間：R8～R17）
臨時	「地球温暖化対策実行計画」策定	10,953	市域全体の温室効果ガス排出量の削減目標の設定及び地域課題解決に向けた基本的な方針を定める計画を策定
	暮らし向上スマートエネルギー導入補助金	25,000	令和5年度より補助対象を拡充し、市民のクリーンエネルギー利用を積極的に支援 【補助対象】太陽光発電システム、太陽熱温水器、定置型蓄電池、電気自動車等、V2H充放電設備、高効率給湯器、窓断熱、家庭用燃料電池システム
臨時	新ごみ焼却施設の整備等に係る負担金	1,910,793	岡山県西部衛生施設組合が整備する新ごみ焼却施設整備等に係る負担金
臨時	ごみの正しい分け方・出し方ガイド等の作成	4,900	新ごみ焼却施設稼働に伴うごみの出し方等の変更点を周知するため、ごみの正しい分け方・出し方ガイドを改訂するほか、ごみ集積所看板及び家庭掲示用チラシ等の作成・配布
新規	拠点収集に係る搬入ごみ処理業務委託	8,528	新ごみ焼却施設稼働に伴い、市民が直接ごみを搬入する施設が遠方となることから、利便性を確保するため、集積所となる拠点施設を設け、受付・管理・運搬業務を委託
変更	安全安心地域活動活性化支援事業補助金	1,500	地域の防災組織等による資機材整備事業等に対する補助
	防災士資格取得補助金	947	地域の防災リーダーとなる防災士の養成に向けて、資格取得経費を全額補助
	災害時備蓄食糧等整備事業	1,920	岡山県が示す南海トラフ地震における井原市の目標備蓄量を継続的・計画的に確保
変更	地域防犯活動支援事業補助金	2,950	地域の防犯組織等による防犯カメラや防犯資機材の整備に対する補助
新規	防犯機能付き電話機器購入補助事業	260	防犯機能付き電話機器を購入する際に必要となる費用の一部を補助 (対象：65歳以上の高齢者がいる世帯)
	道路・橋梁事業	899,739	市道等における草刈り・側溝清掃等の拡充実施、橋梁点検の実施及び維持補修、道路ストック点検の実施、道路防災・新設改良工事の実施 等
臨時	排水ポンプ場整備事業	24,000	芳井地区（与井）下水路の排水ポンプ場にかかる取付護岸等の整備工事
拡充	飲料水供給事業補助金	1,800	令和7年度から補助対象事業に「維持管理のための清掃等作業」を追加
新規	水道未普及地域解消事業（区域拡張）《水道》	97,450	芳井の中央簡易水道の給水区域を拡張し、川相地区へ給水するための測量調査設計
	水道施設等耐震化事業《水道》 (配水管布設替事業等を含む)	171,500	東部系配水管を耐震化するための測量設計及び耐震管の布設替等
一部 臨時	公共下水道整備事業《下水道》	929,800	公共下水道：井原処理区（東江原・出部）0.73haの整備 特定環境保全公共下水道：芳井処理区（芳井町吉井）4.33haの整備 井原浄化センターガスタンク改築工事、汚泥消化施設設備工事等

☆計画実現のための共通指針1 共生社会いばらの実現を進めます【地域生活支援・人権】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
	地域福祉推進事業	8,000	地区社協への委託、ふれあいサロン、見守り・広報活動の実施等
	民生児童委員協議会補助金	10,455	地域住民の相談・援助を行う民生委員・児童委員を支援 (R7.1月現在、146名)
	聴覚障害者の安心生活サポート事業	8,854	出前手話講座講師派遣、手話奉仕員等養成、意思疎通支援事業
	がん患者ウィッグ等購入助成事業	450	がん患者が治療による外見の変化を気にすることなく、治療を続けながら生活できるよう、 ウィッグや乳房補整具等の購入費に対して1/2補助、上限30千円
	自動車急発進抑制装置整備費補助金	1,000	高齢者の交通事故防止を図り、日常の移動手段を確保するため、市内事業者による 国土交通省認定装置の設置費用に対して1/2補助、上限100千円

☆計画実現のための共通指針2 市民と行政が手を携えてまちづくりを進めます【市民参画・協働推進】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
拡充	協働のまちづくり事業	30,141	まちづくり活動費支援事業、まちづくり人材育成事業及び協働のまちづくり交流啓発事業に併せて、 まちづくり支援員（集落支援員）を2名配置して、各地区のまちづくり計画策定等を支援
	快適生活環境づくり報償金	16,600	地域団体等が実施する市道等の草刈り活動や支障木伐採活動への報償金 (草刈り25円/m、支障木300円/m)
臨時	空家等管理活用支援法人による空家活用推進	5,000	空家等管理活用支援法人制度を活用し、空家の相談・調査、利活用の提案及び発生抑制にかかるセミナー等を官民連携で実施
	地域活性化補助金	1,000	市民活動団体等が自ら企画立案し実施する公益的な事業への補助
	放課後子ども教室推進事業	1,140	各地区における放課後の子供の居場所づくりと地域コミュニティの形成

☆計画実現のための共通指針3 多様な主体との連携によるまちづくりを進めます【官民連携・広域連携】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
	岡山シーガルズ連携事業	300	令和4年8月の連携協定締結に伴う交流事業（選手派遣）の実施
	観光イベント補助金	9,270	井原市観光協会等が実施する観光イベント（夏イベント等）への補助金
臨時	地域力創造アドバイザー活用による空家対策事業	4,600	総務省「地域力創造アドバイザー」制度を活用し、官民連携で取り組む空家対策に先進事例や専門的知見を活かした助言、提言、技術的支援を受けるもの
臨時	地域力創造アドバイザー活用によるブランディング事業	986	総務省「地域力創造アドバイザー」制度を活用し、ひとづくり事業での取組をプラスアップし、地場産業や地元事業所の魅力や価値の再発見等を通じて、若者に選ばれるまちづくり・しごとづくりに繋げる
	片山科学子ども教室の開催	351	子ども科学教室の開催と優秀な研究をした小・中学生の表彰 岡山理科大学（科学ボランティアセンター）との連携事業として実施
	平櫛田中美術館ワークショップ事業	171	上野桜木アトリエ及び倉敷芸術科学大学との連携によるワークショップの開催
	福山市との共同水質検査《水道》	8,515	福山市と共同で水質管理（検査）を実施
臨時	緊急連絡管整備事業《水道》	7,000	福山市と「災害時における連絡管の相互応援に関する協定」を締結し、配水管が近接している高屋町において連絡管を布設
臨時	衛星画像による広域的漏水調査推進事業《水道》	6,000	県及び県内市町村と連携し、人工衛星からマイクロ波を発して解析を行い、地中の漏水箇所を特定する衛星漏水調査を実施

☆計画実現のための共通指針4 持続可能な行財政の仕組みづくりを進めます【行財政・電子自治体】

区分	事業名等	予算額(千円)	事業内容
臨時	少子化・人口減少実態調査分析事業	4,600	少子化・人口減少に関する要因分析により課題を把握し、分析結果に基づく政策形成・事業立案につなげるべく専門機関に調査分析を委託し、市を挙げて少子化・人口減少対策に取り組む
臨時	C I O補佐官活用事業	4,620	内閣府の地方創生人材支援制度を活用し、情報化施策全般にかかる専門人材「C I O補佐官」の派遣を受入、システムの調達及び最適化、情報セキュリティ管理、窓口DX、人材育成等、DXを推進
臨時	電子自治体推進事業	106,500	パソコンのOS（Windows10）及びMicrosoft Officeのサポート切れにより、内部事務系パソコン及びMicrosoft Officeの更新を実施
臨時	自治体情報システムの標準化・共通化	62,696	国が進める行政事務の簡素化・迅速化・効率化に向けて、地方税・住民記録等の20業務の標準化・共通化
	R P Aを活用した業務効率化推進事業	1,648	R P A等の技術を活用し事務作業の自動化などの業務改善を進めることにより、職員の負担軽減を図り、職員がより市民と向き合う付加価値の高い業務に集中できる環境を構築
	マイナンバーカード交付事務事業	20,892	マイナンバーカードの申請支援、出張申請、交付および更新に関する事務を実施

★令和7年度当初予算 井原市独自の「移住・定住促進」・「商工業支援」・「農産物産地化支援」事業一覧（予算額内訳）

（単位：千円）

No.	いばらLIFEスタート応援メニュー	R7 予算額	備考
1	移住者住宅新築等補助金	20,000	
2	中古住宅活用補助金	15,000	
3	スマイルプラス補助金	4,000	
4	分譲宅地開発助成金	20,000	
5	四季が丘団地助成金	2,100	
6	就職者等移住支援補助金	2,400	
7	井原市奨学資金貸付金の返還免除	0	返還金の減
8	奨学金返還支援補助金	0	
移住・定住促進（計）8事業		63,500	

No.	いばら農産物産地化支援メニュー	R7 予算額	備考
1	冬ぶどう・明治ごんぼう産地確立支援事業補助金	500	
2	薬用作物産地確立支援事業補助金	500	
3	農産物6次化チャレンジ事業補助金	500	
4	ワイン産業創出事業補助金	500	
5	農業後継者就業交付金	2,400	
農産物産地化支援（計）5事業		4,400	

No.	働くひとが活躍できる商工業支援事業	R7 予算額	備考
1	ウェルビーイング経営推進事業	1,000	新規
2	資格取得事業補助金	1,500	
3	事業承継推進補助金	15,000	
4	経営革新事業支援補助金	6,000	拡充 補助率1/3→1/2
5	先端設備等導入促進事業補助金	30,000	拡充 上限100万円→150万円
6	商工業借入資金利子補給金	10,004	
7	産業支援・異業種連携促進事業	10,000	
8	起業支援補助金	15,000	統合
9	民間事業用地開発促進奨励金	30,000	
10	ふるさと融資事業	0	認定申請後に 補正対応
11	工業等振興条例奨励金	0	認定申請後に 補正対応
12	本社機能移転促進補助金	0	認定申請後に 補正対応
稼ぐ力の向上支援 新たな事業や雇用機会の創出 (計) 12事業		118,504	

# 令和7年度当初予算 ひとづくり事業関係経費一覧

ひとづくり事業 予算額：18,994千円

(教育費 社会教育費 未来を担うひとづくり推進事業費)

## ① ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業 (生涯学習課)

予算額：12,200千円

柱1) ひとづくりのまち「井原」の発信

夢&志づくり応援Laboratory「ゆめここ☆ラボ@井原」

含) 井原“志”民塾、“夢&志”アクション助成、ユースセンターいばら等

柱2) 社会に開かれた教育課程の実現

柱3) 地域社会・企業との連携

地域と学校の連携・協働によるひとづくりネットワーク構築事業

地元企業・事業所との連携による地場産業魅力発信プログラムの開発・導入

・井原おしごと探検ツアー ・井原おしごと体験フェス

柱4) 高校・大学との連携

岡山大学教養教育科目『地域の未来デザイン』

柱5) 家庭教育の支援

柱6) 読書活動の推進



## ② 放課後子ども教室推進事業 (生涯学習課)

予算額：1,140千円

## ③ スポーツふれあい交流事業 「夢の教室」 (学校教育課)

予算額：1,450千円

## ④ ふるさと井原魅力発見事業 (学校教育課)

予算額：1,218千円

## ⑤ いばら就職支援事業 (商工課)

予算額：2,000千円

## ⑥ 臨 地域力創造アドバイザー活用によるブランディング事業 (生涯学習課)

予算額： 986千円



◆令和7年度当初予算 井原市独自の子育て支援関連施策に係る市費負担額一覧表

(単位：千円)

区分	事業名・事業費								市独自制度 1人当たり 負担額 G/H	
	保育料無償化	給食費副食代金	子ども医療費化	計 市独自制度 負担額 G=A+C+E	計 市独自制度 対象者数 H=B+D+F					
	負担額 A	対象者数 B ※1	対象者数 D ※1		負担額 C	対象者数 E	対象者数 F			
保育園	126,551	330人	21,647	379人				148,198	709人	209.0
幼稚園	1,502	62人	4,194	93人				5,696	※2 114人	50.0
小学校					61,000	1,462人	61,000	1,462人		41.7
中学校					28,400	897人	28,400	897人		31.7
高校世代					28,400	953人	28,400	953人		29.8
合計	128,053	392人	25,841	472人	117,800	3,312人	271,694	4,135人		

※1 対象者数B・Dは、国制度の無償化対象が異なるため人数が一致しない。

※2 事業間で重複する対象者数は除いている。

事業費内訳

保育園	●保育料無償化 公立保育園：15,071千円、小規模保育園：12,585千円、私立保育園：91,795千円、市外保育園等：7,100千円 ●給食費副食代負担金 公立保育園：4,147千円、私立保育園：17,000千円、市外幼稚園等：500千円
幼稚園	●保育料無償化 預かり保育料無償化分：1,312千円、放課後児童クラブ利用料補助金無償化分(青野)：190千円 ●給食費副食代負担金 市内幼稚園：4,194千円
小学校	●子ども医療費無償化 通院分：61,000千円
中学校	●子ども医療費無償化 入院、通院分：28,400千円
高校世代	●子ども医療費無償化 入院、通院分：28,400千円

## 令和7年度当初予算 「平櫛田中美術館」事業概要

### ●特別展「第31回平櫛田中賞受賞記念展 大竹利絵子 いるのここ」 予算額 13,064千円

#### ～女性初の平櫛田中賞作家～

大竹氏は東京藝術大学准教授で、少年少女や鳥をモチーフにした木彫で知られ、彫刻界では気鋭の作家として注目されています。木彫により単なる写実にとどまらない物語性、新たな神話性を持ち、また、親密性を追求していることが評価されました。

大竹氏にとって、美術館での個展は全国初となります。作家自選の作品で構成し、初期から最新作まで、版画を含めて約45点を展示します。作品の背景をたどりながら、大竹氏の芸術をご紹介します。

会期：令和7年4月25日（金）～6月15日（日）

- ・展示作品 「つもる：2022年」、「Sisters：2021年」、「とりとり：2008年」  
「ユメムシ：2002年」、「They：2022年」、「涙：2024年」ほか
- ・アーティストトーク 展示会場で大竹利絵子氏による作品解説
- ・対談 大竹利絵子氏・水沢勉氏（美術評論家）による対談
- ・ワークショップ 大竹利絵子氏指導により朴（ほお）の木を使ってレリーフを制作
- ・学芸員によるギャラリートーク



They : 2022 年



つもる : 2022 年



Sisters : 2021 年  
平櫛田中賞受賞作品



とりとり : 2008 年



涙 : 2024 年

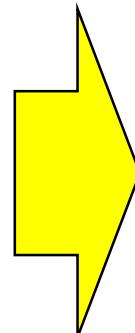


ユメムシ : 2002 年

令和7年度当初予算 「働くひとが活躍できる商工業支援事業」（旧：「元気いばら 商工業成長支援事業」）比較表

(単位：千円)

[旧] R 4～R 6	
No.	元気いばら 商工業成長支援事業 (12事業)
	—
1	資格取得事業補助金
2	事業承継推進補助金
3	経営革新事業支援補助金
4	先端設備等導入促進事業補助金
5	商工業借入資金利子補給金
6	産業支援・異業種連携促進事業
7	創業支援補助金
8	井原駅前通り等賑わい創出事業補助金
9	民間事業用地開発促進奨励金
	—
10	工業等振興条例奨励金
11	本社機能移転促進補助金
12	企業立地促進奨励金



[新] R 7～		
No.	働くひとが活躍できる商工業支援事業 (12事業)	変更点等
1	ウェルビーイング経営推進事業	【新設】 ・ウェルビーイング経営の認定、啓発
2	資格取得事業補助金	・対象にDXに関する資格取得を追加 ・補助上限額の変更（上限200千円→上限100千円）
3	事業承継推進補助金	変更なし
4	経営革新事業支援補助金	・補助率の変更（1/3以内→1/2以内）
5	先端設備等導入促進事業補助金	・賃上げ要件を満たす場合に補助上限額を加算 (上限1,000千円→上限1,500千円)
6	商工業借入資金利子補給金	・補助期間の変更（7年以内→5年以内）
7	産業支援・異業種連携促進事業	変更なし
8	起業支援補助金	【統合再編】 ・事業所開設（上限3,000千円）及び経営安定に向けた事業費の補助
9	民間事業用地開発促進奨励金	・補助率の変更（面積に応じた定額→1/2以内かつ面積に応じた上限額）
10	ふるさと融資事業 (地域総合整備資金貸付)	【新設】 ・金融機関と共同して、地域振興につながる設備投資費用を無利子貸付
11	工業等振興条例奨励金	・雇用奨励金及び周辺整備促進助成金を廃止 ・交付対象要件から雇用要件を廃止
12	本社機能移転促進補助金	・補助上限額の設定（新規常用雇用1人500千円・上限なし→1人500千円・上限10,000千円）
	—	【廃止】



## 令和7年度 基金の状況《一般会計分：積立基金》

(単位：千円)

基 金 名	令和5年度末 現在高	令和6年度末 現在高見込額	令和7年度中の増減見込額		令和7年度末 現在高見込額	備 考 ( 基金の目的 ) 【総務省】：総務省に準拠するもの
			積立額	取崩額		
1. 財政調整基金	7,108,436	6,085,660	551,379	1,454,800	5,182,239	財政の健全な運営に備えるため。
2. 減債基金	1,194,882	1,180,725	2,398	163,944	1,019,179	市債の償還財源を確保し、財政の健全な運営に資するため。【総務省】
3. その他特定目的基金	6,448,209	6,161,987	426,593	1,171,728	5,416,852	
公共施設整備基金	2,829,296	2,644,836	5,971	299,573	2,351,234	公共施設整備事業の財源に充てるため。
四基金計	1,126,600	1,157,095	2,213	271,910	887,398	
そ の 他 の 内 訳	安全・安心推進基金	195,269	175,434	376	6,354	169,456 市民の生命や財産を守り、安全で安心して暮らせるまちづくりに充てるため。
	次世代育成基金	297,019	205,958	308	146,121	60,145 明日を担う子どもたちが、心身ともに健康で、人間性や社会性の豊かな人に育つよう、地域ぐるみでの子育てを支援するため。
	産業振興基金	350,775	570,729	1,132	40,000	531,861 新産業を創出し、工業をはじめ農林業、商業、観光等の多様な産業の振興を図るため。
	健康・生きがい創造基金	283,537	204,974	397	79,435	125,936 市民が主体的に健康づくりに取り組める環境を整備するとともに、住み慣れた地域での生きがいづくりの充実を図るため。
	その他の基金	2,492,313	2,360,056	418,409	600,245	2,178,220
平櫛田中賞基金	17,833	15,545		254	15,291	近代美術の発展と芸術文化の向上に資するため。
表彰基金	12,840	12,715		162	12,553	自治功労表彰・有功表彰・善行表彰の表彰財源。
福祉基金	355,162	293,677		60,178	233,499	社会福祉の増進を図るため。【総務省】
平櫛田中美術館整備基金	17,147	15,142	41	1,969	13,214	井原市立平櫛田中美術館の整備充実費に充てるため。
片山科学賞基金	7,309	7,004		331	6,673	科学する心を持つ児童・生徒を育てるため。
消防顕彰基金	5,389	4,791		689	4,102	地域防災に功労のあった者の顕彰、火災予防思想の普及。
地域づくり基金	421,364	382,297		37,469	344,828	夢と活力にあふれ豊かで住みよい井原市を築くため。【総務省】
交通安全推進基金	9,505	7,473		1,022	6,451	交通安全の推進を図るため。
高等教育機関調査研究基金	2,700	2,700			2,700	高等教育機関の調査研究を行うため。
藤井顕彰事業基金	3,097	3,104	10		3,114	名誉市民藤井氏の業績を称え、地域社会の発展に貢献した者を顕彰・助成し、社会福祉を増進するため。
小田スポーツ・芸術振興基金	8,179	8,054		117	7,937	スポーツ芸術部門において顕著な成績を収めた小中高生を表彰し、スポーツ芸術の振興と青少年の健全育成に資するため。
富士生涯学習振興基金	4,410	2,660		1,750	910	生涯学習の基盤整備及び市民の教育・文化・スポーツの振興を図るため。
地域振興基金	688,306	613,045		72,711	540,334	市民の連携の強化及び地域振興に資する事業に要する経費の財源に充てるため。
ふるさと応援基金	389,487	443,571	400,000	400,236	443,335	市外在住者から寄附金を募り、これを財源として教育・文化諸事業財源に充てるため。
国際交流基金	45,270	43,976	130	1,633	42,473	世界の人々との幅広い交流を推進することにより、国際性豊かな人づくりと世界に開かれた社会づくりに寄与するため。
文化・スポーツ振興基金	178,728	174,480		5,374	169,106	文化及びスポーツの振興を図るため。
森林環境譲与税基金	25,582	29,812	17,926	16,350	31,388	森林整備及びその促進に要する経費に充てるため。
創真創業支援基金	200,004	200,007	201		200,208	創業者の支援を行い、雇用の創出及び地域経済の成長発展を図るため。
富士奨学基金	100,001	100,003	101		100,104	大学等進学に係る学資又は就学上必要な資金に関する支援をすることにより、地域で活躍する人材の確保及び地域の活性化に資するため。
1～3の計	14,751,527	13,428,372	980,370	2,790,472	11,618,270	

## 地方消費税交付金の使途について（消費税率引上げ分）

1 歳入

（単位：千円）

費　目	予算額	税率引上げ分	備　考
地方消費税交付金	957,900	538,729	

2 歳出

（単位：千円）

事　業　名	予算額	財源内訳				備　考	
		特定財源		一般財源	うち引上げ分の地方消費税		
		国(県)支出金	その他				
社会福祉	障害者福祉事業	1,200,824	802,087	60,545	338,192	41,000	
	高齢者福祉事業	235,458	2,507	51,525	181,426	21,994	
	児童福祉事業	3,083,871	1,873,157	17,376	1,193,338	144,671	
	ひとり親家庭福祉事業	15,180	5,300	0	9,880	1,197	
	生活保護事業	205,406	147,720	0	57,686	6,993	
	小　　計	4,740,739	2,830,771	129,446	1,780,522	215,855	
社会保険	国民健康保険事業	377,800	162,414	2,612	212,774	25,795	
	介護保険事業	841,948	33,484	0	808,464	98,011	
	後期高齢者医療事業	888,161	146,216	7,139	734,806	89,082	
	小　　計	2,107,909	342,114	9,751	1,756,044	212,888	
保健衛生	病院事業	643,492	0	0	643,492	78,012	
	健康増進事業	171,286	34,515	36,104	100,667	12,204	
	予防対策事業	170,194	7,121	0	163,073	19,770	
	小　　計	984,972	41,636	36,104	907,232	109,986	
合　　計		7,833,620	3,214,521	175,301	4,443,798	538,729	

※各事業の「うち引上げ分の地方消費税」については、各事業に要する一般財源の比率で按分して算出しています。

## ◆令和7年度 当初予算編成における主な見直し事項

※令和7年度予算編成においても、厳しい財政状況等を鑑み、各部署1件以上の事務（事業）見直しを実施

### 【一般会計】

(単位：千円)

区分	担当課	見直し事項・概要	効果見込額
① 経費節減 ・歳入増加	D X推進課	職員事務用パソコン及びMicrosoft Office更新による仕様見直し [歳出△18,799千円]	159,056
		R P Aを活用した業務改善における無料ソフトの使用 [歳出△ 1,433千円]	
	教育総務課	教育ネットワーク及び仮想サーバーの統合保守 [歳出△ 1,300千円]	
	学校教育課	学習者用端末を岡山県で共同調達 [歳出△33,603千円]	
	(計)	47件	
② 市民サービス向上	秘書広報課	視覚・聴覚障害者へ配慮した「広報いばら」声の広報・「市政だより」手話通訳付き放送	—
	環境企画課	新ごみ焼却場用「ごみの分別ガイド」等作成	
	健康医療課	H P Vワクチンのキャッチアップ接種期間延長、帯状疱疹ワクチン接種開始	
	学校教育課	英語検定料補助金の受付窓口を教育委員会へ変更し、電子申請にも対応	
	文化スポーツ課	井原体育館へ空調設備等を整備	
	(計)	32件	
③ 事務効率化 ・負担軽減	D X推進課	ペーパーレス推進（本庁舎ネットワークの無線化・内務事務系パソコンのノート化）	—
	甲南・芳井保育園	I C Tシステム利用機能追加（帳票管理・保育ドキュメンテーション）	
	芳井振興課	明治ダムにおける水位データ等を電子化（現地確認→通信へ変更）	
	(計)	23件	
④ その他	学校給食センター	調理室内等へのエアコン等設置	—
	(計)	10件	

○一般会計同様に、特別会計・企業会計においても見直しを実施 ①14件、②9件、③5件、④4件

# ～輝くひと 未来創造都市 いばら～

## 基本目標①【教育・文化】

伝統・文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり

## 基本目標②【産業・交流】

地域の宝を生かし、魅力がいっぱい、活力にあふれるまちづくり



## 基本目標③【健康・医療・福祉】

子育てしやすく、誰もが生きがいをもち、いきいきと暮らせるまちづくり

## 基本目標④【環境・防災・防犯・都市基盤】

安全・安心で、美しい自然と調和した、みんなが住みよさを実感できるまちづくり

## 井原市第7次総合計画（後期基本計画：2023～2027）



『だれもが主役で活躍できる地域づくり』を目指して！



《編集・作成》 令和7年2月  
井原市役所 総務部 財政課